

# 新文化

出版界唯一の専門紙

株式会社  
新文化通信社

郵便番号 170-0005  
東京都豊島区南大塚2-39-7 ヤマト大塚ビル  
電話 03-3942-5561  
FAX 編集03-3942-5568  
振替東京00170-7-56511  
発行人 丸島 基和

本紙購読料金  
半年…15,000円(税込)  
(毎週木曜日発行)

Shinbunka online  
www.shinbunka.co.jp/

光和コンピューター

すべてのキャッシュレス会計に対応

PAYGATE Station 販売

「まず書店に1000台導入へ」

光和コンピューターはこのほど、クレジットカード、スマホ決済アプリ、Felica系電子マネーなど、あらゆるキャッシュレス会計に対応するオリジナルワン型端末、「PAYGATE Station」の販売を開始した。(株)ロイヤルゲート(東京・港区)が開発して、光和コンピューターが書店に卸す。端末は420gと、片手で持てる軽さ。キャッシュレス時代のマルチ端末。

POS連動など拡張性高い

PAYGATE StationはAndroidをベースに開発され、POS連動や、決済



小型で操作も簡単

種別の追加も簡単にできるなど、拡張性が高い。Androidには世界で初めてトレンドマイクロ社のIoTセキュリティを標準インストールして、安全対策も施されているという。クレジットカードなどのスワイプ式磁気カードを提示された場合は、書店スタッフが販売価格を入力した後、スキミング

して購入者にサインをしてもらうだけ。内蔵されたプリンターから売上票が印刷される。ICコードの場合は、端末に差し込むだけでカード銘柄が自動認識され、価格を入力した後、暗証番号を入力するだけで、ストレスなく会計処理できる。

「VISA」「JCB」「AMERICAN EXPRESS」「LINE Pay」「楽天Pay」「PASMO」「Suica」など、様々な銘柄に対応でき、銘柄を追加することも可能だ。PAYGATEはすでに都内のコーヒートーチン店などで導入されているが、光和コンピューター

ーは、「まずは書店に1000台導入したい」と販売目標を掲げている。端末の価格は7万円(予定)。月額利用料は2500円(同)。決済手数料は3%未満を想定しているが、導入件数が増加することで、低くなることもあるという。

端末の長さ184mm、幅84mm、高さ58mm。バッテリー式で、フル充電で300回程度使える。色は白と黒の2種。問合せは03(38865)1982、光和コンピューターの流通ソリューション事業部まで。